

7・6 その他（労働協約改定交渉等）

7・6・1 平成 25 年度 外航労働協約改定交渉

平成 25(2013)年 3 月 7 日、外航労務部会と全日本海員組合は、労働協約書の有効期間の更新、さらに 2006 年 ILO 海上労働条約の批准に向けた船員法の改正に伴い、労働協約書の条文について、必要となる場合には、関連部分の文言整理を行うとの内容で、協定書及び確認書を締結した。

7・6・2 全日海との航海日当非課税枠拡大交渉について

平成 24 (2012) 年 3 月、10 年ぶりに開催された外航労働協約改定交渉委員会（中央協議）において継続審議となった航海日当の改定に関し、3 回の航海日当協議会および小委員会を開催した。その結果、平成 25 (2013) 年 1 月 25 日、第 3 回航海日当協議会において非課税枠の拡大に向け労使協調して主管庁への働きかけること、及び航海日当の見直し時期は非課税枠が拡大された後に協議する旨、確認書を締結した。

7・6・3 外航労使懇談会

平成 24 年度外航労働協約改定交渉の後、組合側から様々な労使案件に関し、労使間で自由に意見交換できる場を設けたいとの申し入れがあり、船社側もこれを受け、外航労使懇談会が設置された。

第 1 回外航労使懇談会は、平成 24(2012)年 4 月 23 日に開催され、主に船員教育機関への進学を推奨する広報活動等について、労使の意見交換が行われた。

第 2 回外航労使懇談会は、平成 25(2013)年 2 月 4 日に開催され、船員の量的確保、MLC 対応の改正船員法の労使協定等について、労使の意見交換が行われた。